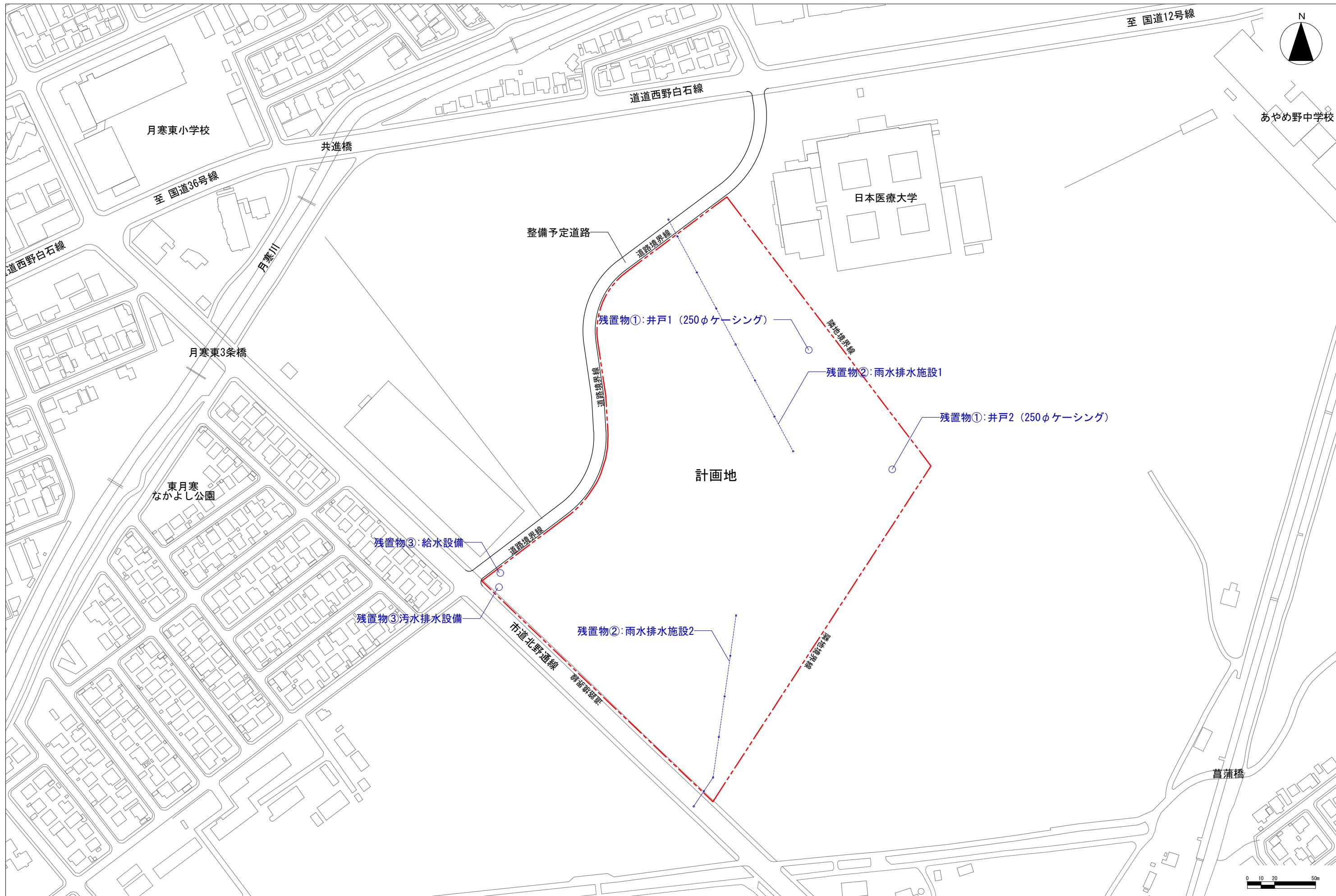
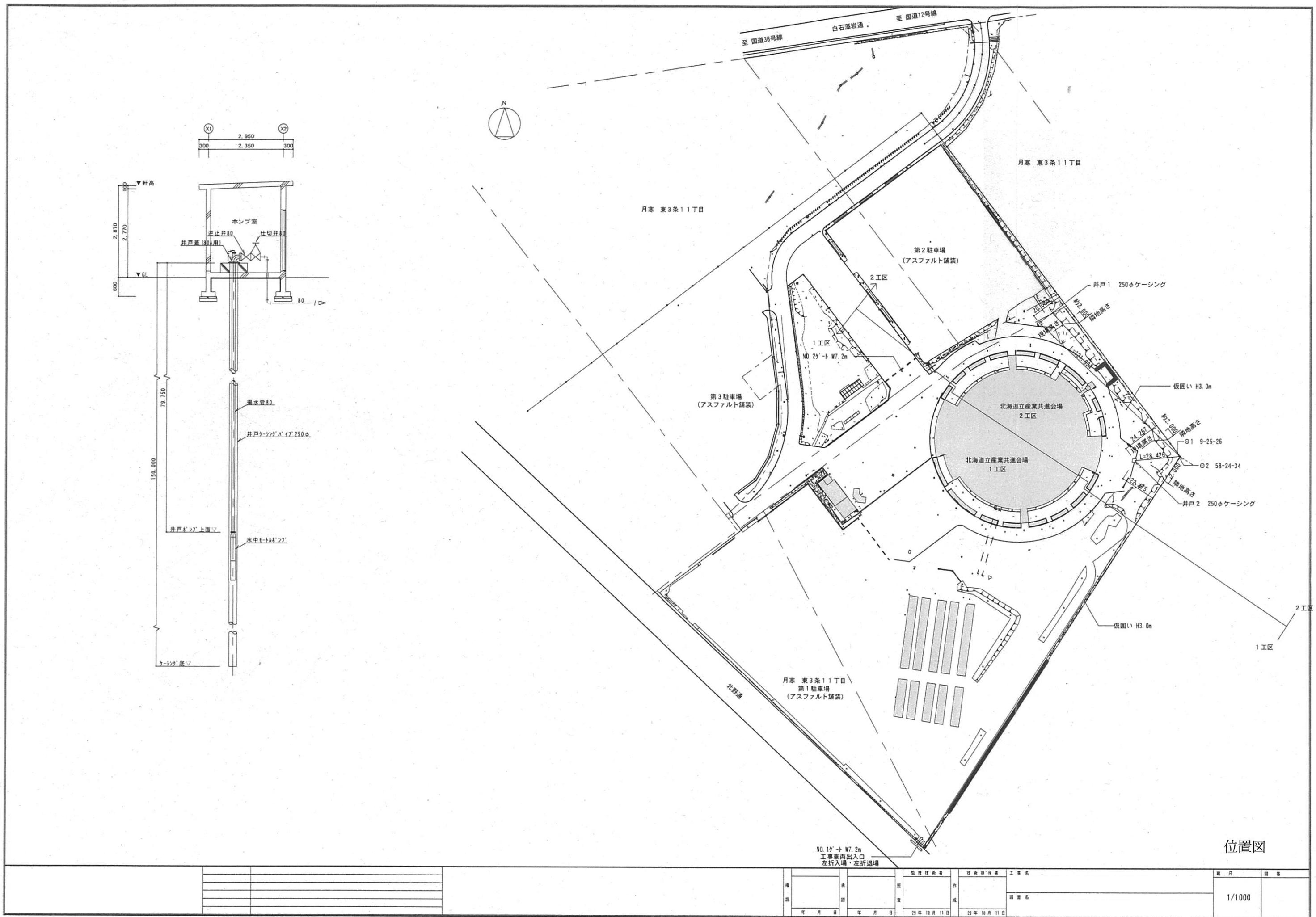
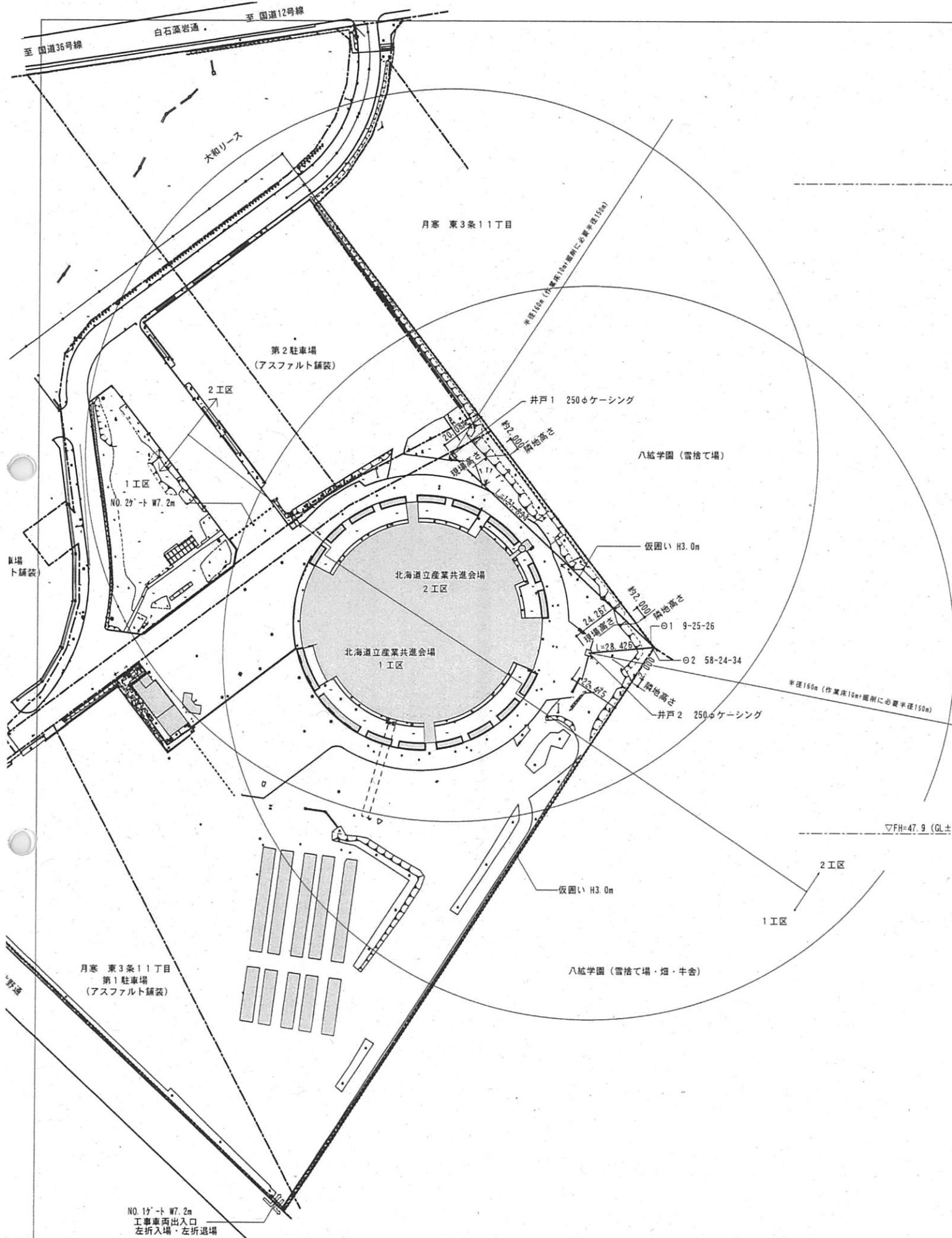


■敷地内残置物図 (S=1/2,500)

【別紙3】

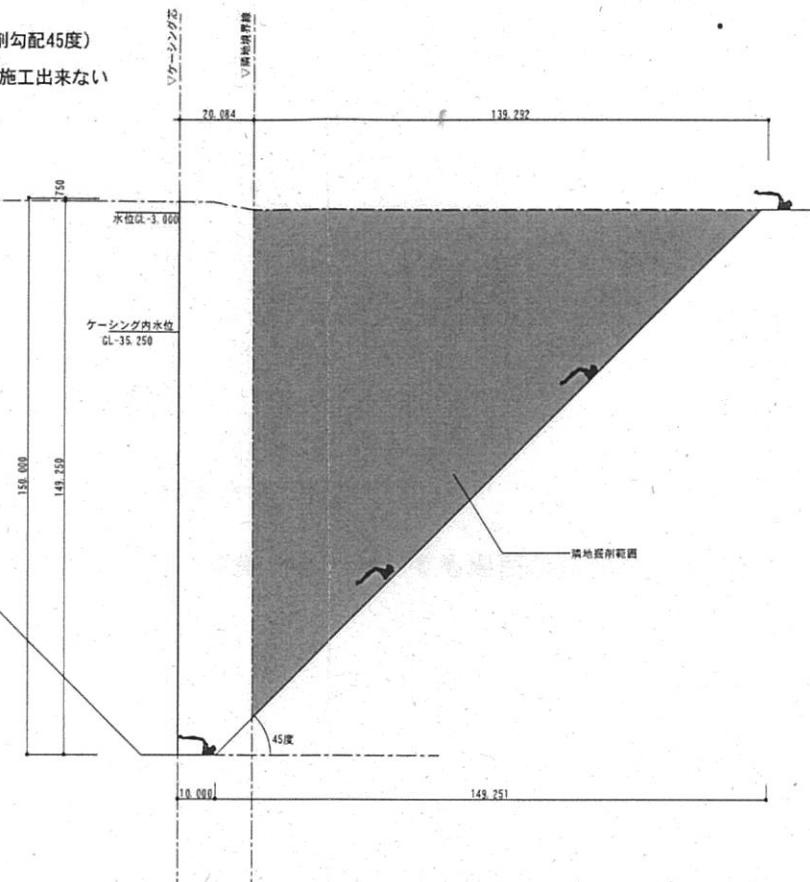






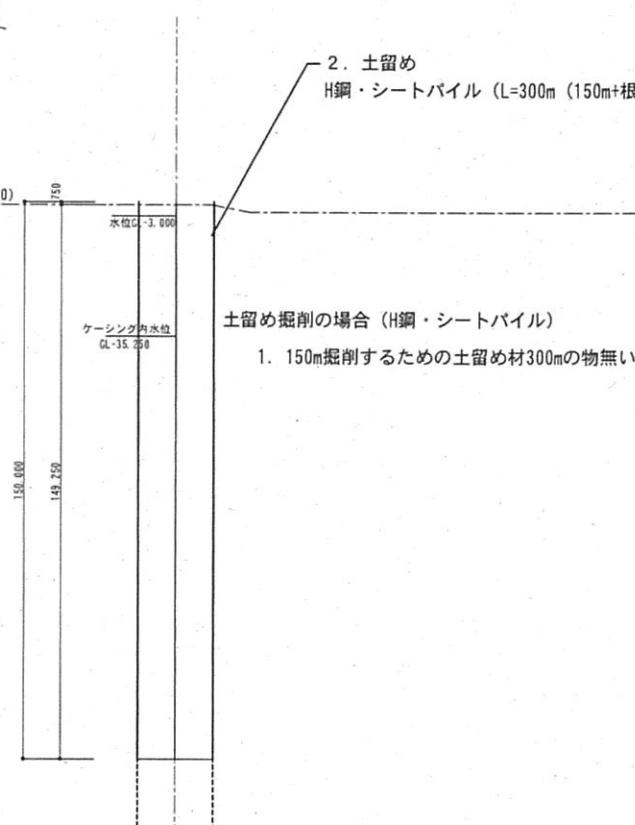
1. オープンカット掘削の場合（掘削勾配45度）

1. 隣地を約140m掘削をしないと施工出来ない
(大和リース・八穂学園敷地)
2. 地下水位より掘削が出来ない



3. バイブロによる引き抜き

1. 劣化・腐食の多いところで切断される
2. 切断した位置が掘削可能でなければキャッピング出来ない
掘削可能深さ5m程度（地下水位が3mなので）3m以内が望ましい
3. 安全面よりケーシングが切断される時の反力で重機が転倒も考えられる

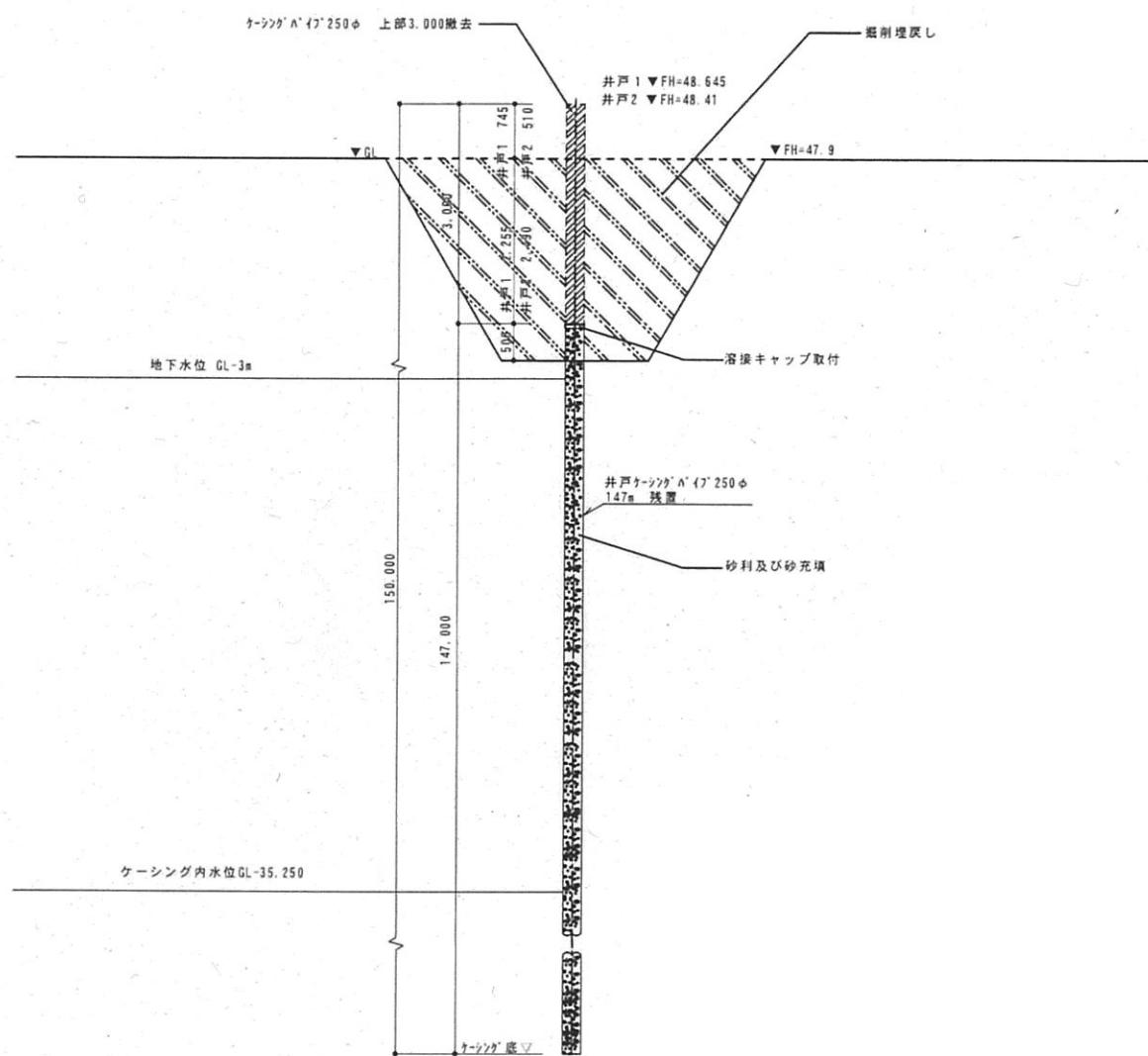
2. 土留め
H鋼・シートパイプ (L=300m (150m+根入れ150m))

土留め掘削の場合 (H鋼・シートパイプ)

1. 150m掘削するための土留め材300mの物無いので土留め出来ない

別紙 1

年月日	工事名	図面名	S= 1/1000	受	領	製	圖面	番号
2018.09.13			S= 1/1000					
寸	寸	寸	S= 1/1000					
			S= 1/1000					



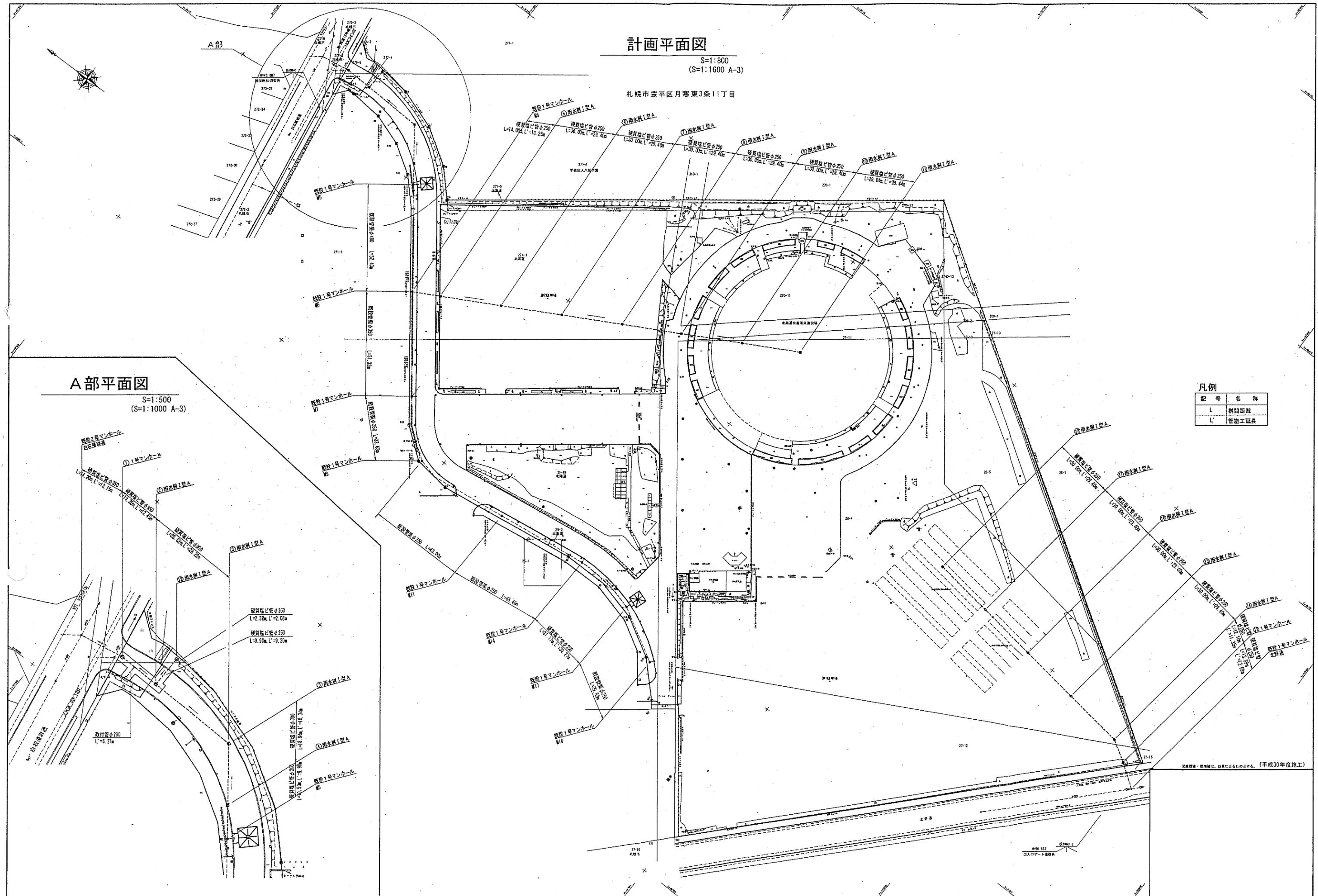
1. GL-3,000迄掘削する
 2. ケーシング管を3,000で切断する（施工性を考え地下水位より約500上）
 3. ケーシング管内の碎石40-0を充填する（鋼管のため腐食で孔が開いても周囲の陥没を防止するため）
 4. キャッピング全溶接にて取付（自噴・陥没防止のため）
 5. 埋戻し

		年月日	工 事 名 称		图面名 墙尺		S= 1/50	受 领 人	制 图 人	图 面 号
							S= 1/100			

計画平面図

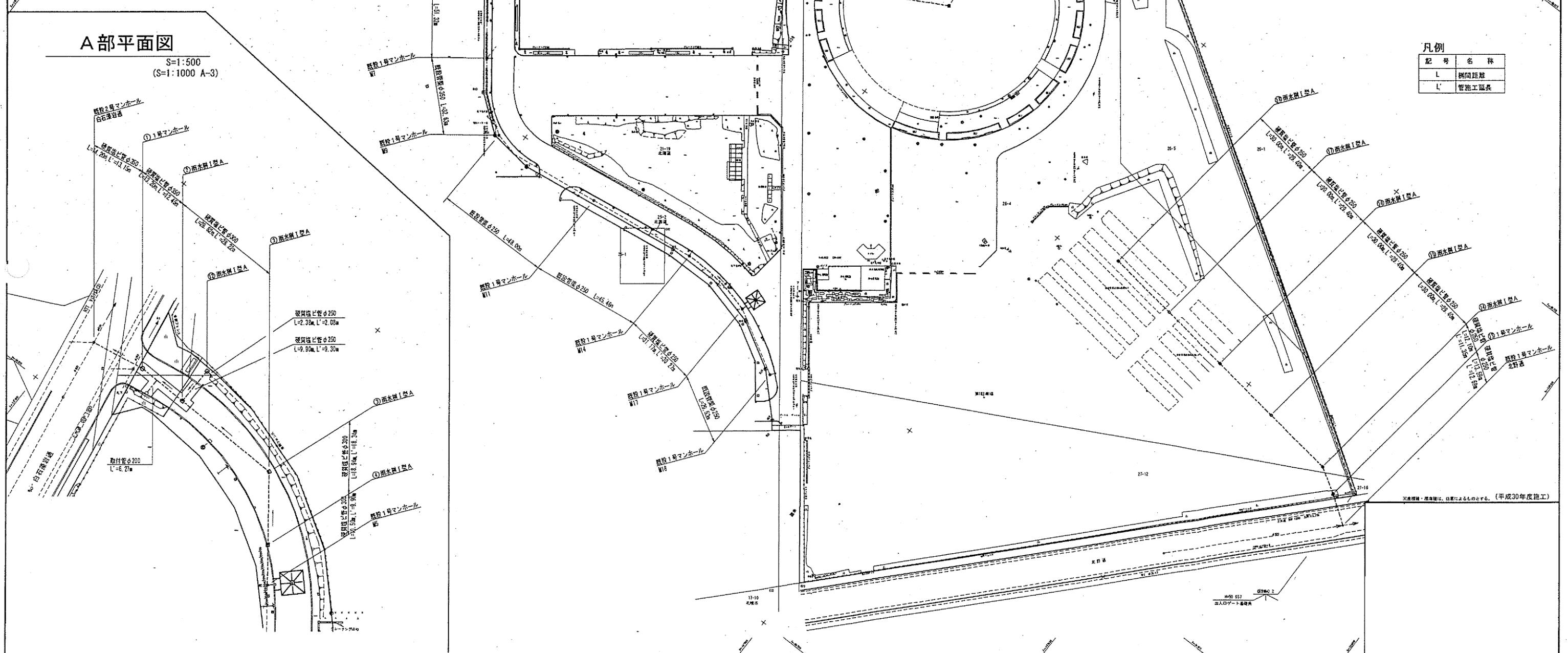
S=1:800
(S=1:1600 A-3)

札幌市豊平区月寒東3条11丁目



A部平面圖

S=1:500
(S=1:1000 A-3)

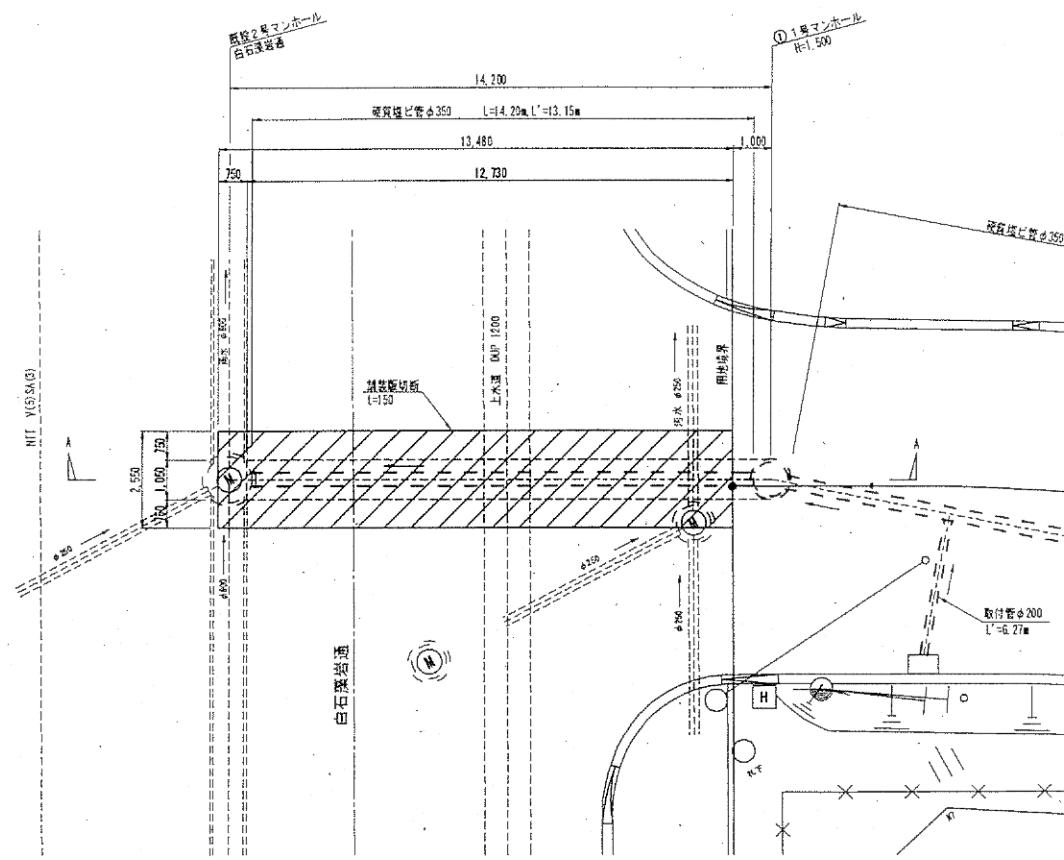


排水流末詳細図 (1)

白石藻岩通

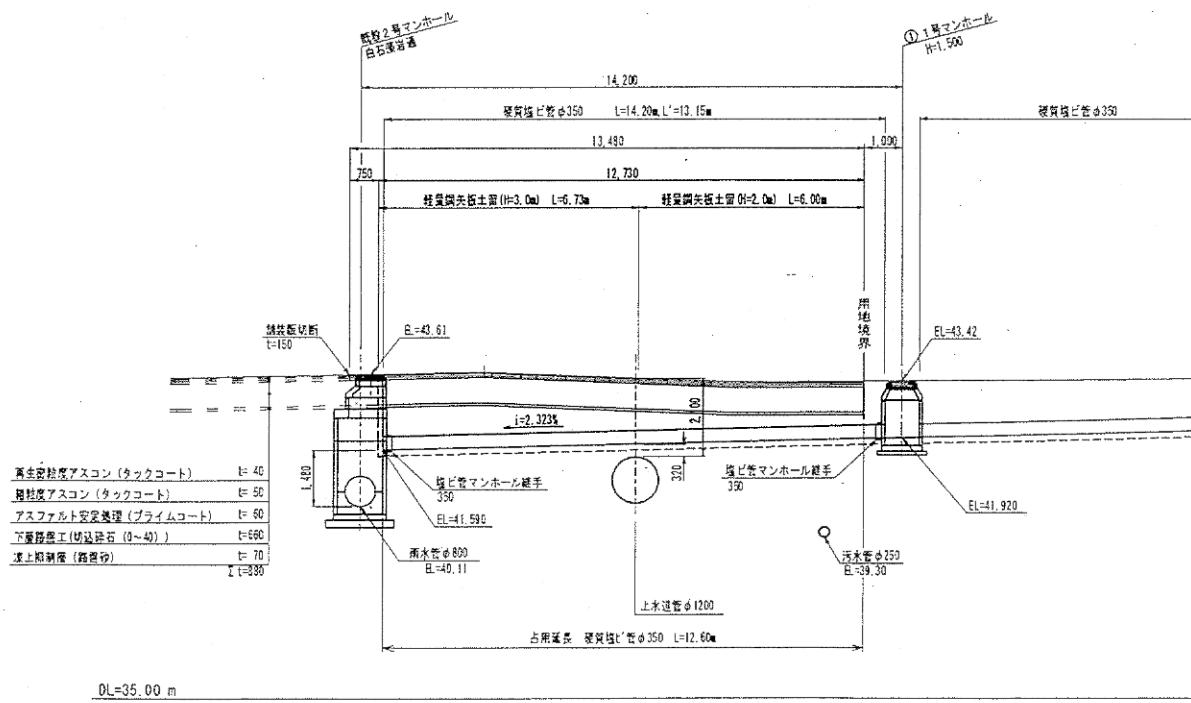
平面圖

S=1:100



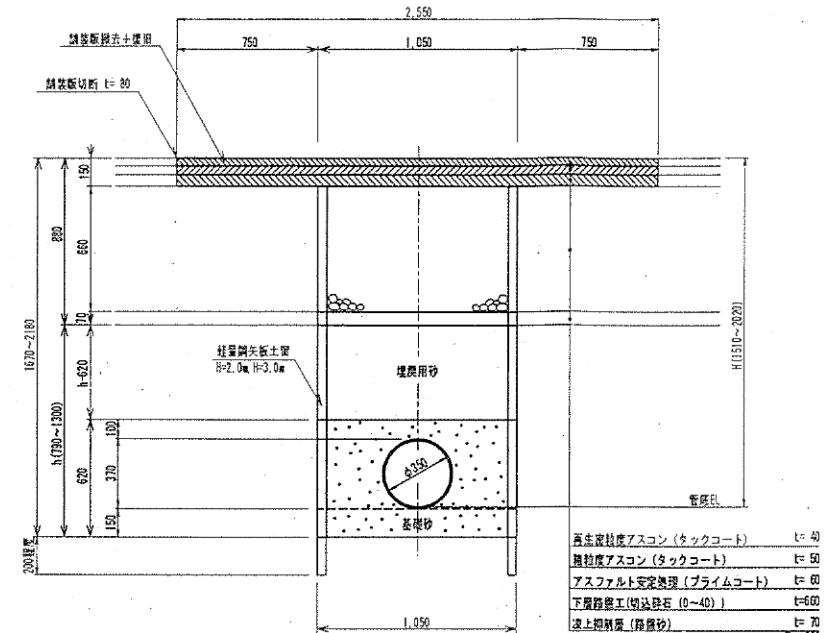
A-A断面図

S=1:100



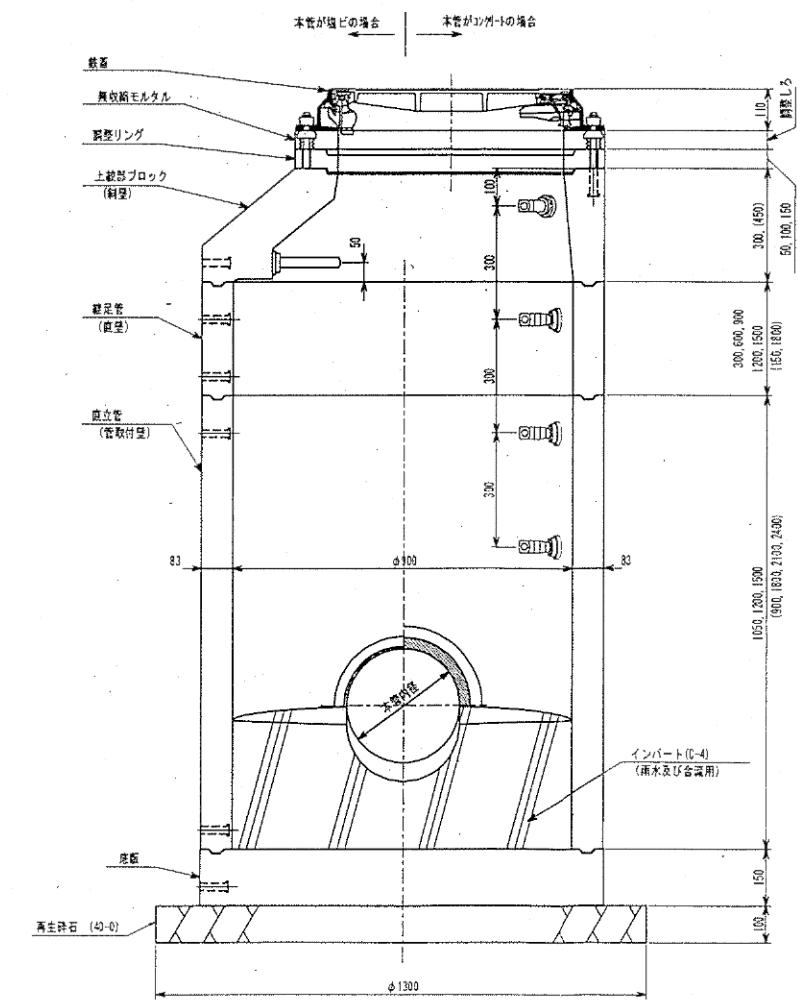
排水管 (VUΦ350) 布設定規図

٦٧



1号マンホール

1 ; 10

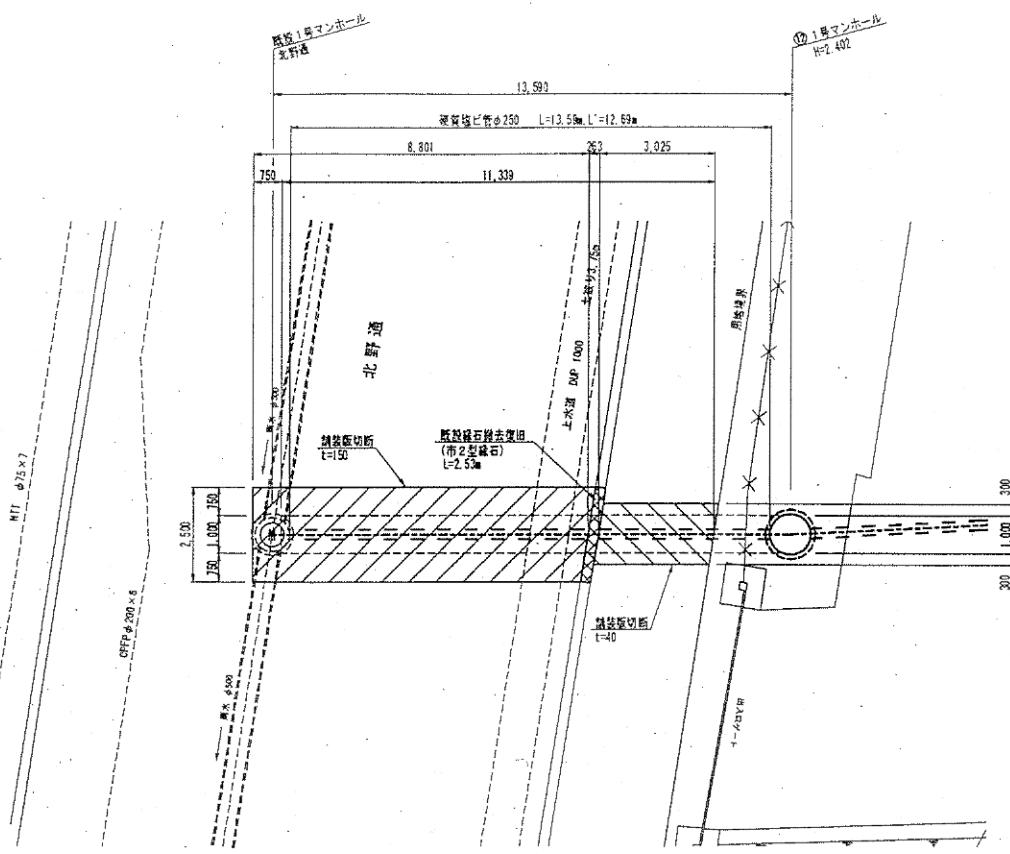


排水流末詳細図 (2)

北野通

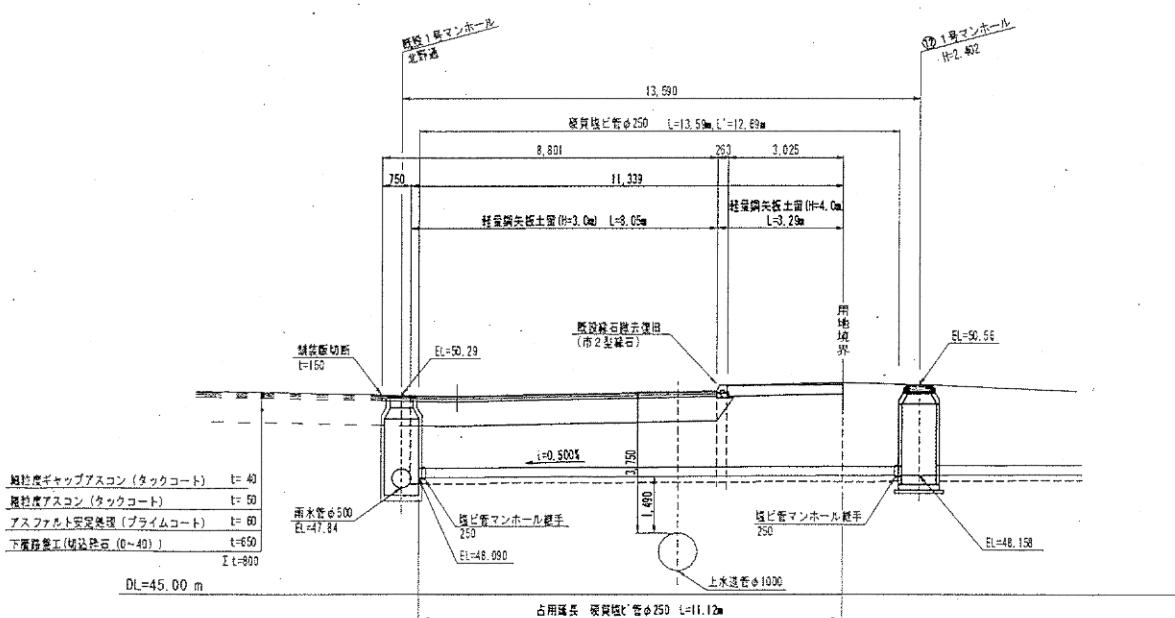
平面圖

S=1:100



A-A断面

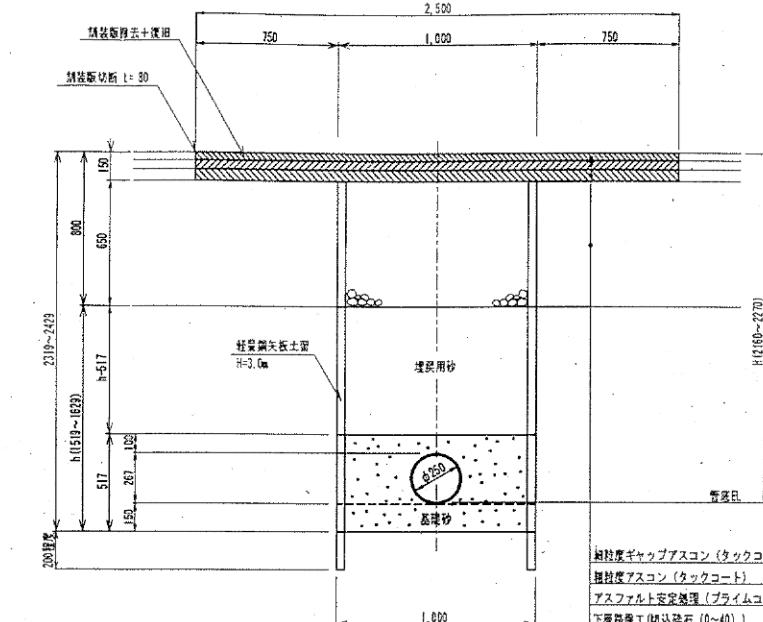
S=1:100



排水管 (VUΦ250) 布設定規図

23

既設車道區間

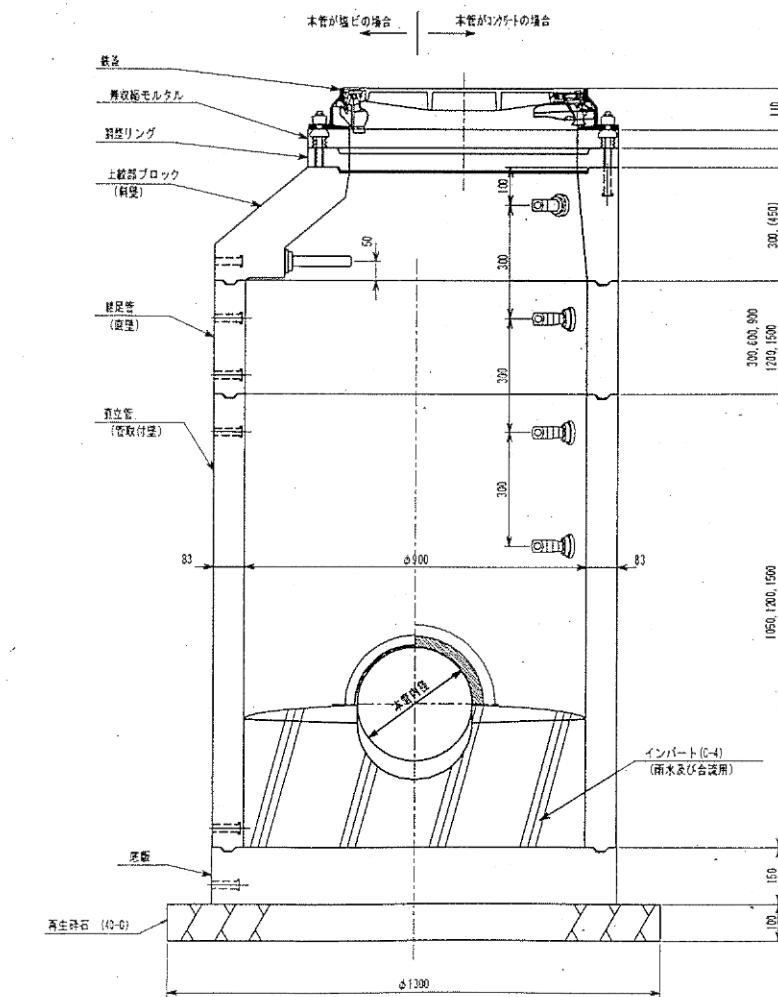


1号マンホール

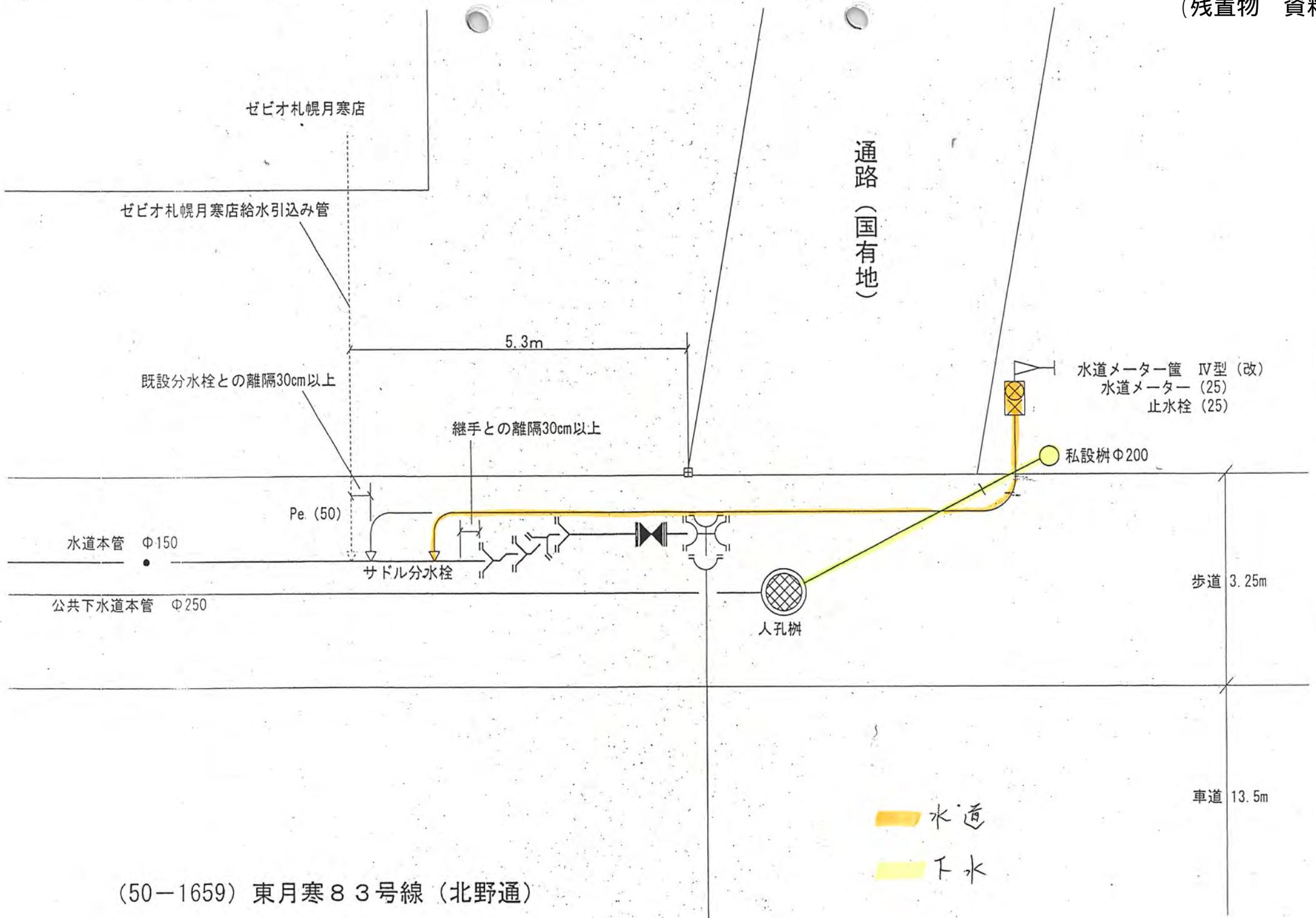
5

緣石撤去復旧工
市2型緣石

$$S \equiv 1 : 10$$



A technical drawing of a stepped concrete column section. The top part shows a cross-section with dimensions: a vertical height of 60, a horizontal width of 200, and a thickness of 120. The bottom part shows a longitudinal view with a total height of 200 and a thickness of 120. The drawing is labeled '市2型緑石 (再使用)' (Type 2 Green Stone, Reuse).



(50-1659) 東月寒8 3号線 (北野通)

出入口

出入口

ゼビオ札幌月寒店

公共下水道本管 $\Phi 250$

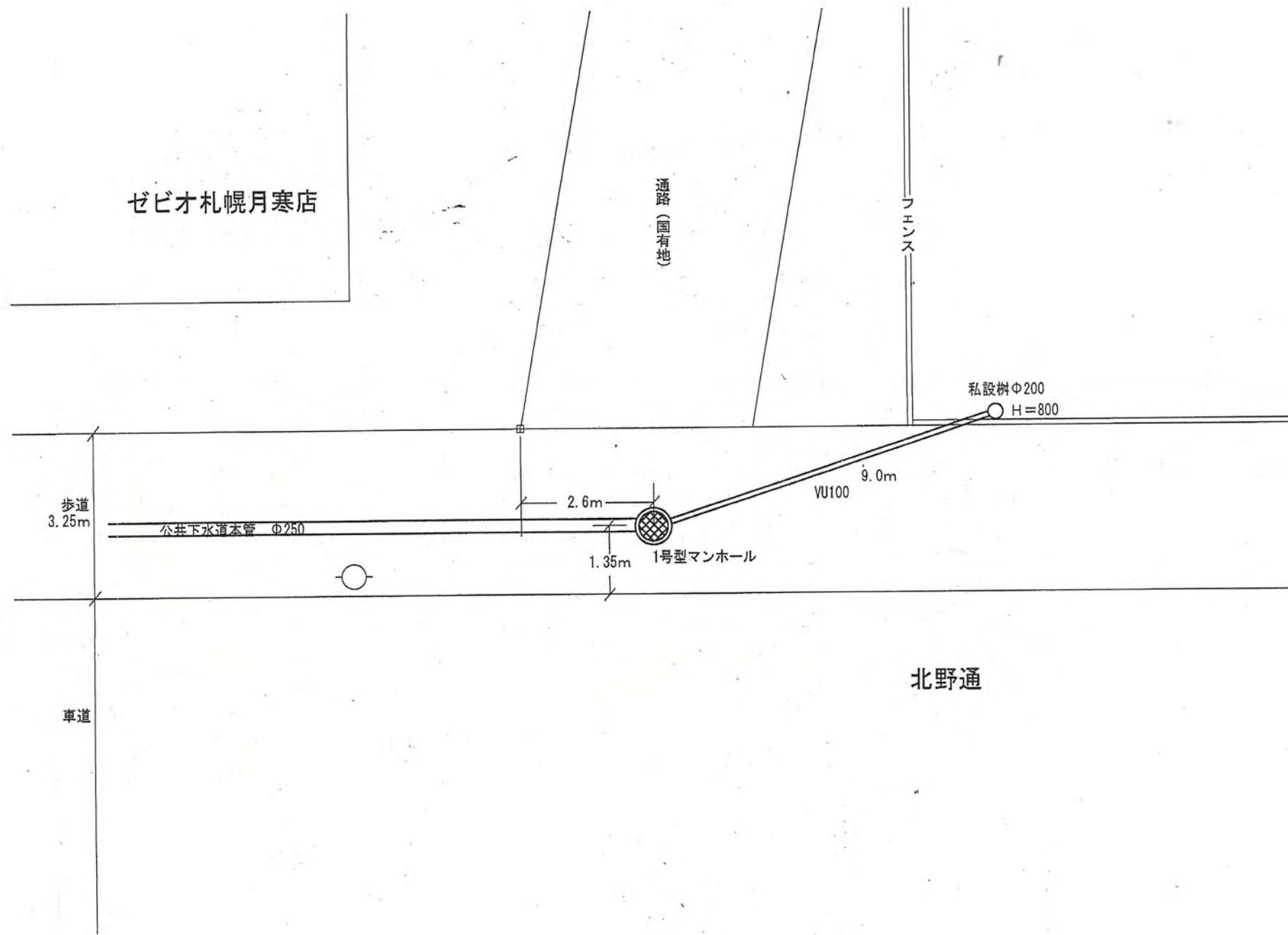
人孔井 $V0100$
9.0

私設樹 $\Phi 200$

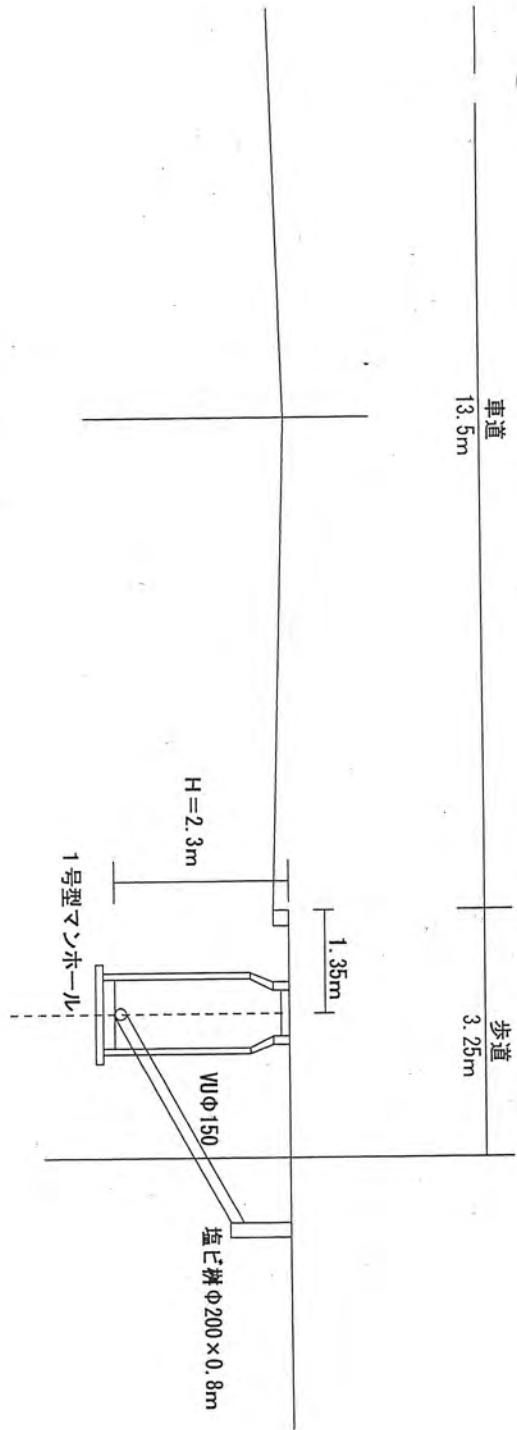
道路

155,000

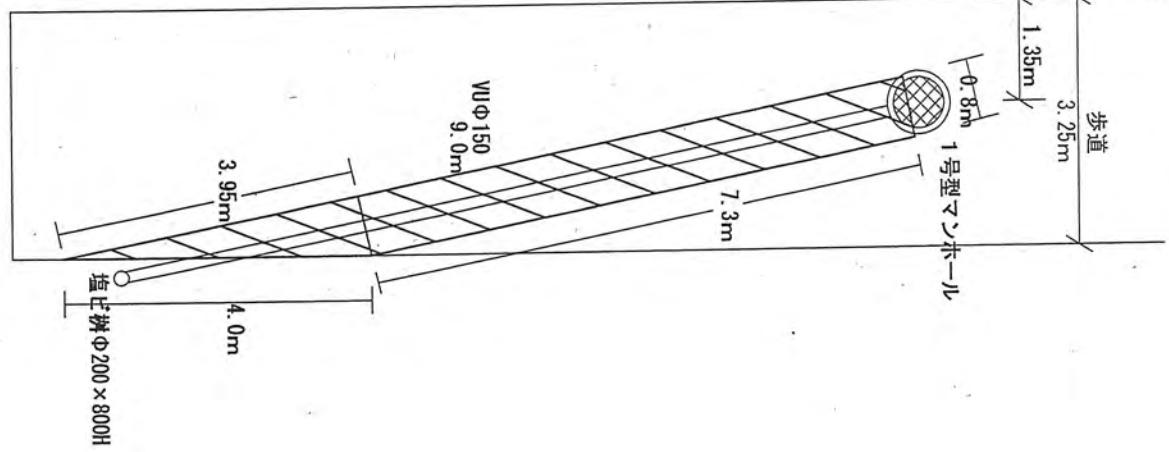
北野通(法42条1項1号)

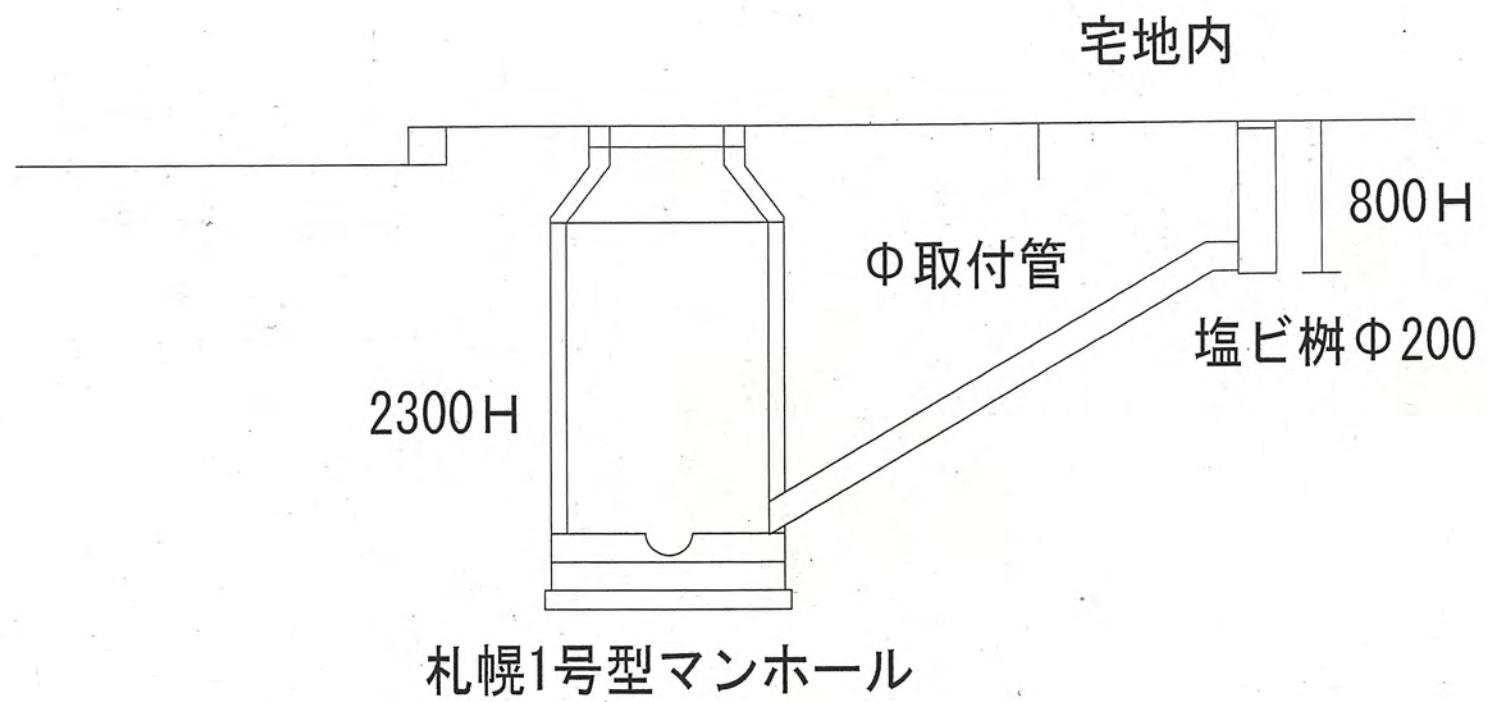


断面図



平面図

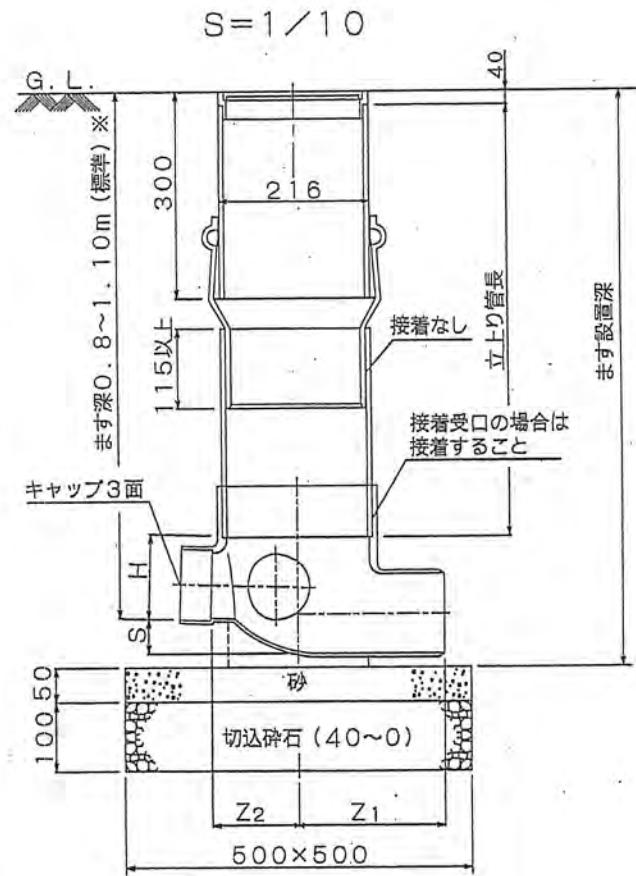




名称 塩ビ製汚水ます標準図(4)

流入φ100 取付管φ150

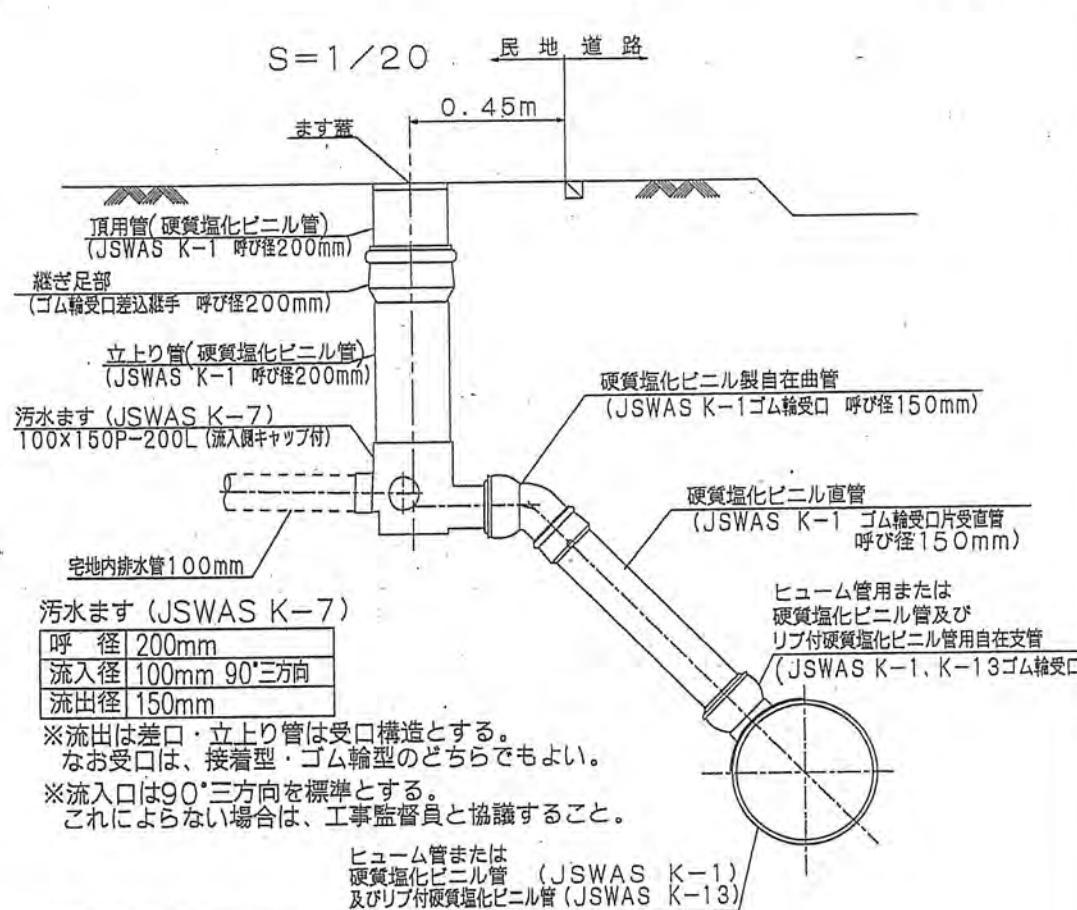
(単位:mm)



*調整区域等で側溝や家屋が奥のために
深さが必要な場合、本管の深さによるが
最大2mとする。

S	H (参考)	Z ₁ (最小)	Z ₂
20	135	230	125
105			

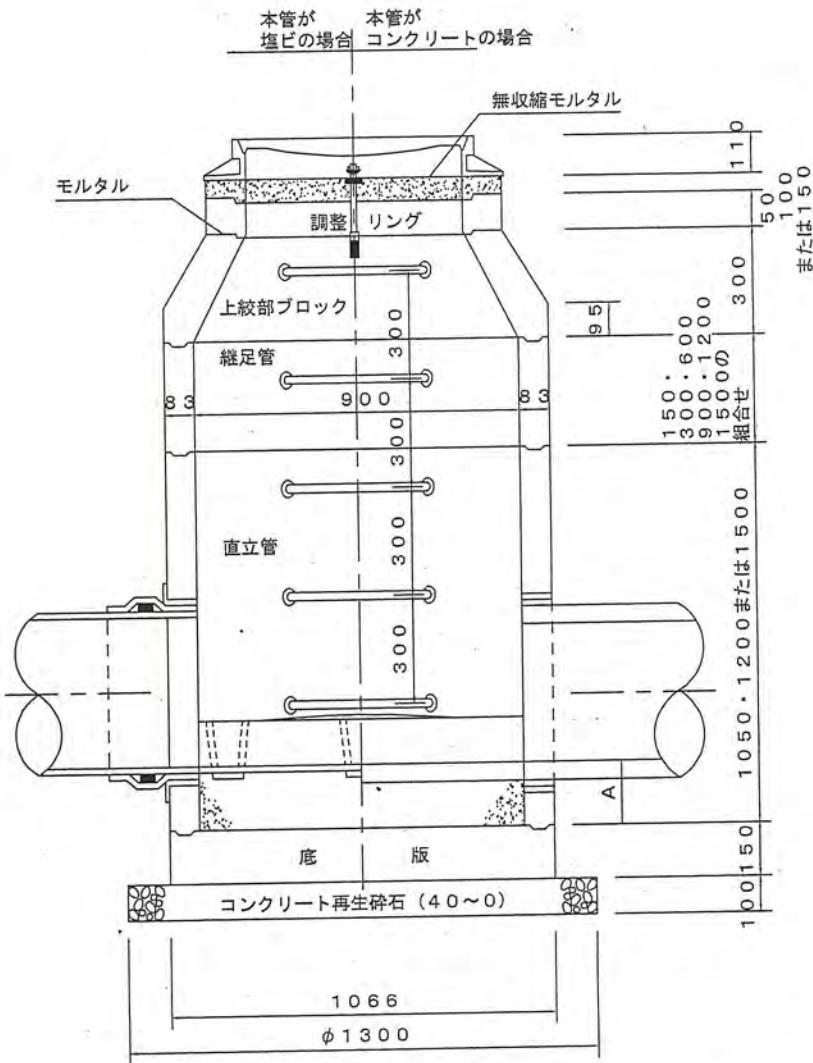
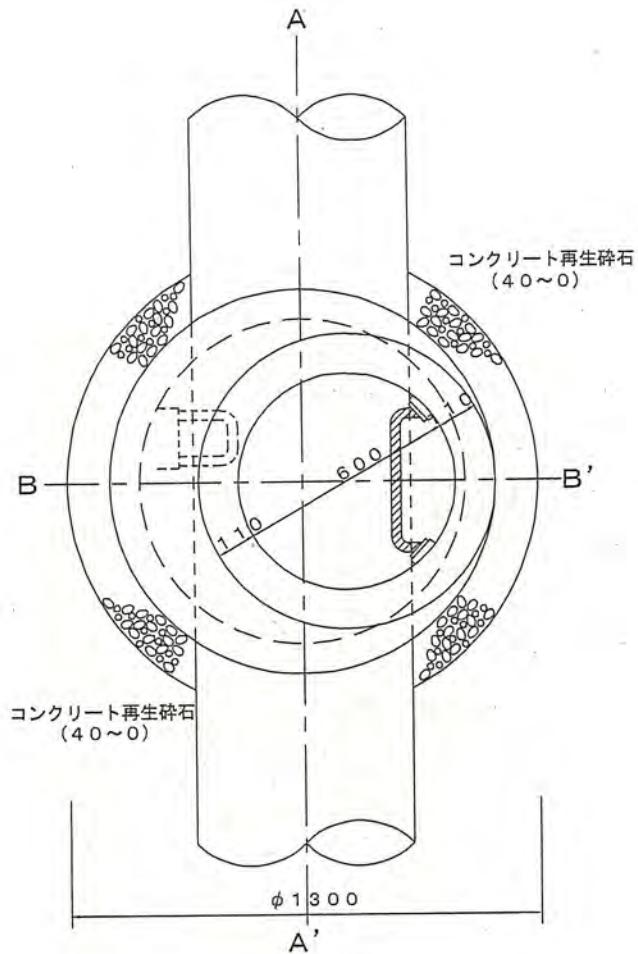
*Z₂の許容差は、±25mmとする。



名称 1号型マンホール標準図(1)

(単位: mm)

平面図 S=1/20



※ 本管がφ350mm以下は、FRP
製インパートを原則として使用ける。

※ 基礎の敷砂は、必要に応じて施工のこと。